

『The Japanese Journal of Rural Economics』投稿細則

第1条（目的）

『The Japanese Journal of Rural Economics』（以下「英文誌」という）投稿規程に基づき、対象原稿について様式等の詳細を定めるためにこの細則を設ける。

第2条（対象原稿）

この細則の対象となる原稿は、投稿原稿（Articles、Research Letters）及び英文誌編集委員会（以下「編集委員会」という）が特に認めた原稿である。投稿原稿に含まれるものであっても、編集委員会が執筆を依頼する場合がある。

第3条（英文校閲）

投稿原稿は、投稿前にネイティブスピーカーまたはそれに準じる者の校閲を受けねばならない。校閲料は投稿者の負担とする。Articles については、掲載が決定した原稿を対象に、編集部で「てにをは」程度の簡単な校閲を行う。この場合の校閲料は日本農業経済学会（以下「本会」という）が負担する。

第4条（Articles の原稿）

1. 書式

- (1) 原稿はワープロソフトで作成し、A4 判横書き、1 段組で 1 行当たり 10~15 単語×28 行とし、ダブルスペースで記載する。
- (2) 余白は上下左右各 25mm とする。
- (3) 指定のない限り、フォントは Times New Roman を用い、サイズは 11 ポイントとする。
- (4) ページ番号を下余白に、行番号を左余白にそれぞれ記入する。

2. 構成

(1) 第 1 ページ

表題（副題がある場合は、主題の末尾にコロンを付け、続けて記入する）、要旨（150 語程度。課題、方法、結論を含み、原稿の内容を忠実に要約したもの。文献の引用は避ける）、キーワード（5 つまで記入可能）。著者名と所属は記載しない。

(2) 第 2 ページ以降

本文、引用文献、図表の順とする。

3. 初回投稿時の分量（図表込み）

Articles は、第 4 条第 1 項の書式に従い、40 ページ以内とする。

4. 見出し

節・小節・項の見出しのフォントは Times New Roman ボールド 11 ポイントとする。見出しに使用する番号は、次の順序とする。

節：1、2、…

小節：1)、2)、…

項：(1)、(2)、…

5. 註

本文の註は脚注とする。本文では片カッコを付した脚注番号を上付きにして、例えば、脚注番号が 1 の場合は「¹⁾」と表記する。脚注では上付きを外して「1)」と表記する。

6. 文献の引用

文献の引用（本文・脚註・図表）は、著者の姓の後に刊行年（西暦）をカッコ付きで続ける。著者が 2 名のときは著者の姓を「and」でつなげる。著者が 3 名以上のときは筆頭著者の姓のみを明記し、第 2 著者以降は「*et al.*」として省略する。自著の引用も同様とする。同じ著者による複数の文献が同一刊行年の場合は、刊行年の後に a、b、c、… を付けて区別する。文献から内容の一部を引用する場合は、下記の例示に従う。

例：“… affected” (Tanaka, 2000: p.15)
Suzuki *et al.* (2005: p.2) argue, “…”

7. 表記、単位

単位は kg、%、m、ha などの記号で表記し、数字は以下の表記に従う。例えば、1,000,000tons は 1 million tons (or 1 mil. tons)、\$ 1,000,000,000 は \$ 1 billion (or \$ 1 bil.) とする。

8. 数式

数式には、本文全体を通じた連番を割り付ける。スカラーとベクトルの相違、変数とパラメータの相違など、区別が付くように表記する。

9. 引用文献リスト

引用文献リストは、「References」の見出しの後に一括して記載する。リストは、著者姓 (family name) についてアルファベット順とし、同一著者の文献が複数あるときは、刊行年の古いものを先に記載する。また、同じ著者による同一刊行年の文献が複数ある場合は、刊行年の後に a、b、c、…を付して区別する。表記の仕方は以下の例示に従う。

(1) 雑誌の引用

Kuwata, F. (2004) An Empirical Study of the GOL Model for Agricultural Products Trade, *International Journal of Rural Economics* 13(1): 1-11.

(2) 書籍 (単著) の引用

Geode, C. and T. R. Kompson (1983) *Applied Production Economics: Theory and Application*, APOT Press.

(3) 書籍 (編著) の章の引用

Berogman, T. E. and W. K. Destwanger (2005) The Role of Information in Applied Consumption Analysis, in A. K. Weisman, ed., *Economics of Consumer Behavior*, White University Press, 111-133.

(4) WWW に掲載されている情報 (掲載年が不明な場合は省略可)

U.S. Department of Agriculture (2014) Agricultural Act of 2014: Highlights and Implications, <http://www.ers.usda.gov/agricultural-act-of-2014-highlights-and-implications.html> (accessed on October 1, 2014).

10. 図表

図表は本文中に割り付けず、別紙 1 枚に 1 つずつ記載する。図表の挿入箇所は本文原稿の右余白に示す。図表は明瞭かつ鮮明に作成し、表題は内容を簡潔かつ具体的に表現したものとす。それぞれ「Figure 1. …」「Table 1. …」のように、表題の前に連番を付け、表は上に、図は下に記載する。

11. 付記

表示義務がある場合や謝辞のために、本文と引用文献の間に付記を記載することができる。ただし、編集委員会、査読者、著者の指導教員など所属機関の直属の上司に該当する者は謝辞の対象から除く。また、付記は最終原稿の提出時に記載する。

12. 掲載料

- (1) 筆頭著者とコレスポンディング・オーサーがともに本会の会員である場合は無料とする。
- (2) (1) 以外の場合は 8,500 円とする。ただし、(1) 以外で学生の場合は 4,250 円とする。

第 5 条 (Research Letters の原稿)

1. 書式

- (1) A4 判横書きで、本文の前までは 1 段組で 96 文字×46 行、本文は左右 2 段組で、片段 48 文字×46 行×2 段とする。
- (2) 余白は上下各 25mm、左右各 20mm とする。
- (3) 図表は、片段に収まる場合は片段でセンタリングする。左右両段にまたがる場合は両段でセンタリングする。片段、両段ともに、図表と余白の間に文章は記載しない。

また、余白にはみ出ないようにレイアウトする。

2. 原稿の構成

原稿は「Template for Manuscript」を使用して作成し、以下の構成と合致していることを確認する。

- (1) 表題を中央に置く (Times New Roman ボールド 14 ポイント)。副題がある場合は、主
題の末尾にコロンを付け、続けて記入する。
- (2) 1 行空ける。
- (3) 著者名 (中央に置く。Times New Roman ボールド 14 ポイント。著者名の後に所属別
に番号を上付きで付ける。著者が複数の場合はコンマで区切って横に続ける。コレス
ポন্ディング・オーサーは所属を示す番号の後に「*」を付ける)。
- (4) 1 行空ける。
- (5) 100 words までのサマリーを均等割り付けする (Times New Roman 10 ポイント)。
- (6) 1 行空ける。
- (7) 3 words のキーワード。Arial 10 ポイントで「Key words:」と書き、その後に Times New
Roman 10 ポイントで 3 words をコンマで区切って横に続ける。
- (8) 1 行空ける。
- (9) 節の見出し (中央に置く。Times New Roman ボールド 10.5 ポイント)。
- (10) 本文は Times New Roman 10 ポイントとする。

3. 原稿の分量

初回投稿時から掲載決定時まで、原則 4 ページ、上限 6 ページとする。3 ページ以下の原稿は認めない。

4. 註

- (1) 所属とコレスポন্ディング・オーサーは脚註部分に記載する。はじめに所属を記入
し、所属の前に対応する著者の番号を上付きで付ける (Times New Roman 9 ポイント)。
複数の場合は改行して下に続ける。次に、コレスポন্ディング・オーサーの電子メー
ルアドレスを記入する (「Corresponding author *:」と記載した後に、該当者の電子メー
ルアドレスを記入する)。
- (2) 本文の註はすべて脚註とする。Times New Roman 9 ポイントとする。片カッコを付し
た脚注番号を上付きにして、例えば、脚注番号が 1 の場合は「1)」と表記する。

5. 見出し

見出しは第 4 条第 4 項に準じる。ただし、Times New Roman ボールド 10.5 ポイントとする。

6. 文献の引用

文献の引用は第 4 条第 6 項に準じる。ただし、Times New Roman 10 ポイントとする。

7. 表記、単位

表記、単位は第 4 条第 7 項に準じる。ただし、Times New Roman 10 ポイントとする。

8. 数式

数式は第 4 条第 8 項に準じる。ただし、Times New Roman 10 ポイント程度とする。

9. 引用文献リスト

引用文献リストは第 4 条第 9 項に準じる。ただし、Times New Roman 9 ポイントとする。

10. 付記

付記は、研究成果の発表に際して表示義務のある研究資金を利用した原稿である場合に限り、その研究資金について表示することを認める。

11. 掲載料

掲載料は 4 ページで 2 万円、5 ページで 3 万円、6 ページで 5 万円とする。また、英文サマリーの校閲料として、実費を負担とするものとする。これらは刊行前に本会事務局へ納付しなければならない。

第6条（別刷）

Articlesについては別刷20部を贈呈する。21部以上を希望する場合、超過分は有料となる。
著者校正時に希望部数を申し込む。

第7条（改正）

この細則の改正は英文誌と和文誌（『農業経済研究』）合同の編集委員会で決定し、本会ホームページで公示する。

附則

この細則は第85巻2号（2013年9月）掲載の原稿より適用する。

附則

この細則は2014年11月1日以降の投稿原稿から適用する。